

山 広報 令和6年(2024)

9

月号 No.807

きなりの郷とは… 純粋、素朴、まざりけのないと言った意味で、「本物の暮らしのある村」という願いを込めた言葉です。

きなりの郷

下北山

夏休み寺子屋教室

令和6年8月 第1回

下北山村議会

臨時会を開催

8月6日、令和6年第1回臨時会が開催され一般会計補正予算の専決処分の承認を求める議案1件と、工事請負契約締結の議決を求める議案1件の、次の2議案が上程され承認及び可決決定されました。

★専決処分の承認を求める次の1議案が承認されました。

※説明：専決処分とは、地方自治法に基づき、本来議会の議決が必要な事項について、議決をせずに村長自らが決めること。緊急で、議会を招集する時間がない場合などに限った補充的手段。

☆令和6年度下北山村一般会計補正予算(第2号)

485万円を追加し、総額249,893万円としました。

主な補正内容は歳出において、

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金250万円、夏祭り補助金150万円(財源は、ふるさと納税基金)、消防団員退職報償金85万円の増額によるものです。

★教職員住宅新築(二期)工事請負

契約の締結について

・契約金額

169,950,000円

・契約の相手方

株式会社森下組(吉野郡大淀町松垣本1589番地)

・工期

至令和7年3月21日

・場所

大字上池原地内

・建築概要

2棟延べ床面積447.18

m²(1棟当たり床面積223.

59m²)、1棟につき5戸長屋

建にて一戸当たりの床面積は

44.72m²。

國場国土交通副大臣が上池原工区を視察されました



7月31日に國場国土交通副大臣と田野瀬太道衆議院議員が来村され、上池原工区の災害現場を視察されました。

当日は南村長も現場へ同行し、6ヶ月間通行規制による本村・近隣市町村への様々な影響の説明も行いました。また、国道169号

は崩土が頻繁に発生し、狭あいな箇所も多いため、川上村から県境までの抜本的な道路の改良及び、国の直轄権限代行により事業が実施される前鬼〜上池原間のトンネルルート事業の早期着手完成を國場副大臣に要望しました。





第38回 下北山村夏祭り

8月15日に「第38回下北山村夏祭り」が開催されました。

今年で38回目を迎える下北山村夏祭りですが、新型コロナウイルスや台風等の影響により直近では花火の打上のみだったので、夏祭りのステージイベントは久しぶりの実施となりました。

素敵な演奏から始まり、ダンスチームによる華麗なパフォーマンスや迫力満点の太鼓の演奏など豪華なステージイベントとなりました。



ステージイベントの後は打上花火があり、追善供養花火、メッセーシ花火、そして最後には下北山村から皆様へ、感謝の想いを込めた創作花火を打ち上げ、夏の夜空を彩りました。

クライマックスを飾った創作花火には、池原ダム運転開始60周年と「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録20周年を記念するとともに、最大のテーマとして昨年の12月の崩土により、お亡くなりなられた方のご冥福をお祈りす

るとともに、お怪我をされた方へのお見舞いの気持ちを込めています。また、長期に亘り生活道が寸断されたことで、村民の皆様大変ご辛抱いただいたことに対して、感謝の気持ちも込めて打ち上げられました。

会場内では花火を楽しむ皆様の姿が見られました。

当日は天気にも恵まれ、多くの方々にご来場頂きました。実施にあたりご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。



令和6年度 「夏休みみ寺子屋教室」 開催!



8月5日から8月9日までの5日間、浦向公民館を拠点として、夏休みみ寺子屋教室事業を開催しました。

本事業は、さまざまな体験活動を通して子どもたちの心身の健康を目指すことを目的としており、活動をとにもするスタッフは臨床心理学・発達心理学・教育心理学等の専門家及び大学院生の計8名が指導者になり、本事業に取り組んでいただきました。

活動内容は、今年は屋外での熱中症のリスクが非常に高かったことから、予定していたプログラムの午前・午後を入れ替えて実施し、

子ども達の熱中症対策を最優先に行いました。

初日に開講式を行い、午後から寺垣内周辺の村案内を午前中に、午後からは浦向公民館にて神輿の制作を行い、ここでは自分たちの身の回りにあるものを使い、子どもたちで相談やアイデアを出しながら、全員で協力して工作に工夫を凝らしていました。2日目の午前は、1年生から5年生のグルー

プと6年生のグループに分け、川遊び体験を行いました。午後からは各自宿題を持参し、学習と自由遊びを行いました。

3日目の午前中は、初日に制作した神輿を完成させました。

4日目は、2日目と同じ内容で、最終日の5日目は、みんなで制作した神輿を担いで、保健センター前まで練り歩きました。道中、沿道で保護者や地元の方からの声援や拍手で迎えていただき、子どもたちにとって、大自然の中での川遊び体験や、みんなが協力して一つの物を作るといった取り組みが、一人ひとりのこれからの成長を後押しし、将来必ず役に立つことと思います。



保育所 夕涼み会

8月2日、保育所におきまして
年長・年中組（青・黄組）が普段
体験できない、夜間の保育をする
夕涼み会が開催されました。

はじめに紙風船・スイカ割りをし、次に流しそうめんをしました。
新型コロナウイルス以降、園児たちには雰
囲気だけでも楽しんでもらいたい
と思い、毛糸をそうめんに見たて、
スーパーストールなどを箸でつま
みだりしてワイワイと笑いながら容
器に移して楽しんでいました。

先生方と一緒に夕飯を食べた後
は、お祭りをテーマにしたゲーム
をして、クリアした園児へお土産
を渡しました。

最後は外も暗くなり、手持花火
と打ち上げ花火をして締めくく
りました。



【奈良女子大学連携】 下北山エクステンションセンター定期通信

奈良女子大学での授業が今期最終回を迎えました！

7/19(金)に奈良女子大学での授業、キャリアデザインゼミナール最後の授業を行いました。
4月から4か月間、つちのこパークの道下さんがメイン講師となり、下北山村の魅力を地域の産業に
どのように育てていくかについて、奈良女子大学の学生さんと授業を通じて一緒に考えていきました。
最終回では、授業の中で考えた商品の試作品を奈良女子大学まで持参し、試食会を実施しました。
たくさんのアイデアの中から生まれた試作品がこちらです。

(左から)

- ・じゃばら味噌（じゃばら×南朝味噌）
- ・じゃばら茶
- ・じゃばらドレッシング
- ・じゃばらマヨネーズ

★下北山で採れたきゅうりも持参しました！
(これもまた、皆さんに好評でした。)



奈良女子大学特任助教
鈴木 靖子

授業の中から生まれた商品が、きなり館などに並ぶのが楽しみですね♪

「下北山エクステンションセンター」とは？

2023年11月より、上桑原の『つちのこパーク（旧保育所）』の一室に
下北山村と奈良国立大学機構（奈良女子大学・奈良教育大学）との
相互の教育・研究・事業創生の地域拠点として設立されました。

下北山村ふるさと納税 「アングラーズベース下北山」



池原のアウトドア複合施設 Angler's Base SHIMOKITAYAMA の宿泊券が新しくふるさと納税返礼品に仲間入り！

グランピングロッジは、プライベートジャグジー・BBQ デッキ付き。大自然を満喫できる一棟貸しです♪村外に住むご家族・ご友人に、こんな返礼品があるよーとお知らせいただくと幸いです！

ふるさと納税担当:村島



Photo by 都甲ユウタ



下北山村ふるさと納税について詳しくはこちら→



令和6年7月分のふるさと納税実績

寄附件数 28件

寄附金額 561,000円

ご協力いただきました皆様
ありがとうございました。

つちのこだより

こんにちは。下北山つちのこパークです。

この夏、新商品が続々登場！かわいいグッズと一緒に出かけしちゃおう！



*Tシャツとハンドタオルには、『池原ダム釣り×つちのこくん』と『KINARI Camp! ×つちのこくん』のオリジナルイラストの2種類が登場！可愛くてワクワクするデザインに心が踊ること間違いなし！

*つちのこパークのロゴがデザインされた、キャップは4色展開！自分に似合う色をかぶってお出かけしちゃおう！

つちのこくんグッズは、きなり館売店にて好評発売中！是非、チェックしよう！

つちのこパークの最新情報を随時発信中！



下北山村 森のしごと記2 —第3回—



こんにちは。地域おこし協力隊の長柄（ながら）です。真夏の暑い日も峠を越し、朝夕はだいぶ過ごしやすくなってきましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。そうは言ってもこの原稿を書いている時期は夏真っ盛りで、日中の激的な暑さ、連日の熱中症警戒アラートの中での森のしごとには少々閉口しております。ふー下北の夏も暑いっ。

さて、今回ご紹介する森のしごとは、この激的な暑さの中で仕事をすすめる私たちの職場の取り組みについてです。この「日本の暑さ」は森のしごとだけのことではありませんが、世の中の炎天下で働かなきゃいけない数々のしごとの一員として、やっぱりこの話題には触れておきたいと思います。

【サマータイム勤務】

私たち林業部門の地域おこし協力隊は、夏の時期の屋外作業日に限って始業時刻を1時間半ほど早める勤務時間の運用を行っています。この朝7時から15時半までの勤務は、特に午後の酷暑時間帯で働く時間を短縮するのに役立っています。本来のサマータイムは、夏季を通じて時計を早め、省エネや余暇時間の活用を図ることが目的なんだそうですが、私たちは「酷暑時の屋外作業回避」一点に絞り込んで、勤務時間帯の調整を行い、全体生活への影響を少なくしています。夕方4時前になぐったりだらけた私たちを見かけても、おそらくそれは仕事を終えて燃え尽きた私たちです。まだ明る



空調服で森の作業を行う長柄
(タキノタニ)

い時間帯ですが生暖かく見守ってやってください。

【空調服】

日本にはこんな素晴らしい酷暑防御アイテムがありました。最近ではどこの屋外作業現場でも着用されていますが、私たち森のしごとでもこの服のお世話になっています。この服は、腰の二つのファンで内側に空気を送り込み、効率よく汗を乾かし、その気化熱により体表面の冷却を促進させるといっても過言ではありません。このファンは朝から夕方まで回しっぱなしでも、最後まで電池がもつので感動です。また、風船のように服が膨らむので、これが、ブヨやアブなどの毒虫から体を守ってくれるという別の効果もあり、空調服は真夏の酷暑作業で体を守る必需品であると思っています。

以上のような、勤務やアイテムを使って、令和6年度の酷暑のしごとも残り今月いっぱいでおしまいと見込みます。よく頑張りました。そうそう、空調服ですが風船みたいに膨らむこの服は、どんな体型でも風船のように隠せてしまいます。気になる方がいますか？

おしえてばっとうさい!!

森のしごとの酷暑回避とは

一、 気合いだよ気合

心頭滅却すれば火もまた涼し(じゃ... (川もある))

一、 森の中は、日光がさえぎられて心地よい空間(じゃぞ... (谷水にホース))

一、 空調服?? そんな軟弱なもんわしゃ使わんな... (下界は別(じゃ))

一、 エアコン?? まエアコンはいいん(じゃない?)! 事務所だし... (家にはないけど)



協力隊
Instagram



協力隊HP

第7回 院内の漢方薬について ～西洋と東洋の融合を目指して～



暑さが非常に厳しいですが、いかがお過ごしでしょうか。しっかりと水分を取り、エアコンを利用して熱中症にならないように気をつけましょう。

さて、今回のテーマは漢方薬です。

漢方薬は東洋医学として古代中国で形作られた医療であり、5〜6世紀に日本に伝来してから、「和漢」という独自の考え方も加えられて発展しました。しかし西洋の治療薬と違い、一つの成分で一つの効能を出すものではなく、様々な成分の組み合わせで様々な効能を出すことや、「体の息さ」「気分のイライラ感」「喉の違和感」などに効果があるため、血液や画像の検査で効果が有るのか無いのかをハッキリさせられず、医学的な研究や論文を生み出し難いので

す。そのため医師だけでなく一般の方々からも「本当に効くの？」と疑問を持たれてしまっています。しかし最近では「どういう仕組みで効果があるのか」が少しずつ解明されており、さらに一部の漢方薬は「和漢」の考え方を利用し、「この症状にはこれ！」といった形の使い方も可能になってきました。今回は2024年時点で診療所にある漢方について簡単に紹介させていただきます、診療所に来るときの参考にしてくださいねばと思っています。

・安中散：主に胃もたれなどに利用します。市販の胃腸薬にも入っていることが多いです。

・葛根湯：言わずと知れた風邪に効く漢方。実は肩の周りの褐色細胞に働いて温める効能があり、肩こりにも効きます。

・葛根湯加川芎辛夷：慢性副鼻腔炎、いわゆる蓄膿症に効果があります。鼻の通りが良くなります。

・桂枝茯苓丸：更年期特有の冷えのぼせに効果がありますが、実は生理痛にも効果があります。

・五苓散：体内の水分量を整える効能があり、慢性硬膜下血腫という頭の中に血腫ができる病気や、頭痛、めまい、腱鞘炎、更年期の手のむくみ等にも効果があり、最近では心不全にも効果があるとして注目を浴びています。

・芍薬甘草湯：筋肉の異常な緊張を取る効能があり、こむら返りやしゃっくりを止める効果があります。毎日ずっと飲み続けると血圧が上がるといった副作用が出る可能性もあります。

・小青竜湯：花粉症に効果があります。葛根湯は寒気のある風邪に効果がありますが、小青竜湯は寒気の無い風邪に効果があります。

・清暑益気湯：夏バテによる食欲不振に効果があるとされています。

・大建中湯：乾燥させた生姜などの生薬でできており、お腹を温める効果で便秘の人にも下痢の人にも効果があります。西洋の便秘薬に比べて刺激が少なく、癖にならないのも特徴です。お腹の手術の後に飲むと腸閉塞になりにくいという研究結果もあります。

・釣藤散：イライラ、不安で頭痛が出たり血圧が上がる人に効果があります。

・当帰四逆加呉茱萸生姜湯：寒い地方で有名になった漢方です。手足を温める効果が高く、冷え性や腰から来る神経痛などに非常に効果があります。

・麦門冬湯：風邪が治ったあとにも残る、喉仏より上の喉の違和感や乾いた咳に効果があります。口の中を潤す効果があります。

・八味地黄丸：下腹部を温める効能

があり、頻尿、軽い膀胱炎や腰痛にも効果があります。

・半夏厚朴湯：喉仏より下辺りの喉の違和感や、不安やイライラで息が詰まるときなどに効果があります。

「和漢」では梅核気といって、「梅干しの種（ヘタ）が喉に引っかかっている」と話す方にズバッと効く驚きの漢方です。

・麻黄湯：体力のある方の風邪には葛根湯よりこちらが良く効きます。特にインフルエンザでは、タミフルという特効薬と同じく、熱が出る期間を短縮させる効果が証明されています。

・抑肝散：イライラ、不安感からくる歯ぎしりや不眠に効果があります。認知症のために困った行動をしてしまうとき（周辺症状といいます）にも効果があります。

・六君子湯：グレリンというホルモンを活性化させ、食欲を増やしてくれます。機能的胃腸症という病気にも使用が推奨されています。

ここで紹介した使い方はあくまで一例です。また院外処方せんで様々な漢方薬にも対応しています。もしも気になる方はお気軽に診療所へご相談ください。

下北山村診療所 田口浩之

保健センター からのお知らせ



まだまだ暑さが厳しいですね。こまめに水分補給し、熱中症には十分注意してお過ごしください。

新型コロナウイルスについて

10月1日より新型コロナウイルスが定期接種（B類疾病）に位置付けられます。本村でも左記日程で実施しますので、対象の方で接種を希望されます方は、診療所までお申込みください。

【対象者】

- ① 65歳以上の方
- ② 60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器の機能の障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有する方

【日程】

10月7日(月)・10日(木)・17日(木)

【受付期間】

9月2日(月)～13日(金) 午後1時～午後5時

【申込み方法】

診療所(6-0130)へ電話で申込み

※村外接種については保健センターまでお問い合わせください。

こころの健康ひかり相談会

相談内容はどんな些細なことでもかまいません。相談員には心の専門家である臨床心理士が対応いたします。また、お話しいただいた内容は秘密厳守されます。

【日時】 10月6日(日)

午前9時～正午

【相談員】 臨床心理士2名

【場所】 保健センター

※当日午前11時までには予約をお願いします。

ぐっすり快眠☆夜ヨガ教室

夜ヨガによって一日の体の疲れやストレスをほぐしませんか？質の高い睡眠はダイエットにも効果的！

【講師】 ヨガ講師 榊井紋子先生

【日時】 10月9日(水)

午後7時～午後8時30分

【持ち物】 動きやすい服、タオル、飲み物

女性のがん検診

近年、乳がん・子宮がんになる人が増えています。特に乳がんは

50～60歳代、子宮がんは30～40歳代で死亡率が増加しています。本年度も無料で受診頂けますので、保健センターまでお申込みください。

【日時】 11月28日(木)

受付時間

午前10時30分～午後2時

【場所】 下北山村保健センター

【内容】 子宮がん検診、乳がん検診(マンモグラフィ検査)

【申込期間】 9月27日(金)まで

【費用】 無料

※当日、無料で歯科健診を実施します。

出張！巡回運動教室

《下北若返り塾》

村内の公民館を巡回します。10月の予定は次のとおりです。

【講師】 理学療法士 西田宗幹

【内容】 簡単な体力テスト

【日程・場所】 講話(介護予防について)

10月4日(金) 佐田公民館

【時間】 午後1時30分～午後2時45分

【申込み・問合せ】

保健センター ☎ 6-0015

下北山村診療所からの お知らせ

診療受付簿へ記名による診療予約を、診療券の投函による診療予約へ変更します。

診療の流れ

- ① 受診された方へ診療所窓口にて診療券を発行。
- ② 名前を記入し診療券入れへ投函。
- ③ 投函順に診察を開始します。
- ④ お会計の時に診療券はお返しします。

ご不明な点は下北山村診療所(6-0130)までお願いします。



駐在さん通信



秋の交通安全県民運動が実施されます

次のとおり秋の交通安全県民運動が実施されます。

【運動期間】

9月21日(土)～9月30日(月)

【交通事故死ゼロを目指す日】

9月30日(月)

【運動の重点(全国重点)】

・反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止

○推進デー：9月21日(土)

・自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

○推進デー：9月24日(火)

・夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

○推進デー：9月27日(金)

重点に沿った施策や交通指導取締りが全国、県下各地で実施されます。

県民一人ひとりが交通ルールとマナーを守って、「思いやりとゆずり合い」の気持ちを持って交通事故のない、やすらぎの大和路づくりを実現しましょう。

被害急増！SNS型投資詐欺

奈良県内だけで、今年に入り13億円以上の被害が発生しています。

「著名人による無料の投資セミナー」、「必ず儲かる」などの甘い言葉にご用心！

ニセ広告をタップしたときから被害が始まります。

インターネット上に著名人の名前・写真を悪用した嘘の投資広告を出したり「必ず儲かる投資方法を教えます」などのメッセージを送るなどしてSNSに誘導し、投資に関するやり取りを重ねて、被害者を信用させ最終的に「投資

金」、「手数料」などという名目でネットバンキングなどの手段により金銭等を振り込ませる詐欺です。

一度騙されると、詐欺と気づくまでお金を何度も振込んでしまい、1,000万円以上の高額被害になってしまうことも。

9月11日は警察相談の日

警察では、全国統一の警察相談専用電話である「#9110」番にちなんで、毎年9月11日を「警察相談の日」と定めています。

奈良県警察では、住民の皆さんの安全と安心に関する相談を24時間いつでも受け付けています。

不安なことや困ったことがあればいつでもご相談ください。

奈良県警察本部には総合相談窓口があり、相談の内容をお聞きして専門的な知識を有する相談窓口適切に振り分けて的確な助言や指導ができるような体制を整えています。また、耳の不自由な方のための「お話ファックス」も設けています。

もちろん警察本部だけでなく駐在所でも相談を受け付けています。

「知らない警察官に相談したい」、「知っている警察官だから相談しやすい」と人それぞれです。プライバシーにも十分に気を配って相談をお受けしますので、地元の駐在所もぜひ頼ってください。

相談窓口

●総合相談窓口

☎074212311108

プッシュ回線 #9110

●お話ファックス

(耳が不自由な方)

FAX

074212410847

●寺垣内駐在所

☎610031

●池原駐在所

☎512003

てんいち先生



奈良県立大淀養護学校 保護者説明会・体験学習

本校では、知的障害のある幼児の保護者や、児童と保護者等に対して、本校の教育についての理解と認識を深めていただくために、説明会等を次のとおり行います。

【小学部】〔就学相談・個別体験学習〕

*対象＝知的障害のある幼児とその保護者

9月10日(火)～12月11日(水)

火・水曜日の午前10時～11時半

【中学部】〔第二回体験学習〕

*対象＝知的障害のある小学六年生とその保護者、小学校の教員ほか

10月7日(月)～11月11日(月)

月・木曜日の午前9時半～14時半

【教育相談】

お子様の日常生活指導・教科指導等特別支援教育についての相談等がありましたら、ご利用ください。事前にお申込みが必要です。日程や時間を調整させていただきます。

【問合せ先】

奈良県立大淀養護学校

吉野郡大淀町下淵414-1

☎0747(52)7655

Mail:oyodoyogo-s-info@e-net.nara.jp

【ホームページ掲載先】

奈良県立大淀養護学校(保護者・地域の方へ)

軟骨伝導聴覚補助 イヤホンを設置



窓口での相談や申請の際に、職員の声が聞こえづらい来庁者に使っていただくことを目的に、軟骨伝導聴覚補助イヤホンを設置しました。

軟骨伝導イヤホンは、従来の骨伝導と異なり、耳の入口付近にある軟骨を振動させて音を伝えるイヤホンで、集音器とセットで利用します。構造上音漏れが少なく、イヤホンは球状型で凹凸がないため手入れがしやすく衛生的にご利用いただけます。

役場窓口に来られた際はお気軽にご利用ください。

【設置場所】役場本庁舎窓口



好きをカタチに

村内外から25名のみなさま、ご参加ありがとうございました

ツバメ愛を語るお話し会



8月3日(土) 高校2年生 萩巣樹さんのお話し会を開催！ in 池峰・森のびスペース2F

5年前とあるイベントで下北山村の大人たちと出会い、小6のとき初めて下北山村の夏を体験したツバメ少年 樹さん。ツバメを追いかけついにフィリピンに留学もしたと聞き、今回下北山村でお話し会をしていただくことに。お話し会は、樹さんの好きの歴史からはじまり、ツバメってどんな鳥？トビタテ留学 JAPAN にチャレンジ、フィリピン留学での滞在・調査、外に出て野鳥を探そう！の4部構成。ツバメは知っていて毎年見ているけどツバメの生態については、案外知らないことばかり。留学へのチャレンジ、好きなことをやり続ける情熱、勇気、夢を持つこと。樹さんの興味を認め伸ばし、優しく見守るご両親。彼の個性を面白がり応援する周りの大人たち。好きをカタチにするには、本人の力と周りの人の優しいあったかい心があってこそ。「自然も生き物も、本物に触れることが大事。自分の目で見て確かめることが大切」自然に囲まれた下北山村で暮らす私たちにとってもハッとさせられる彼の言葉。参加者からのさまざまな質問1つ1つにも丁寧に応えている樹さんの姿は素敵でお互いとても嬉しそうでした。参加者からは、自分の好きをもっと大事にしたい、好きなことを追求することの素晴らしさを改めて感じた、鳥の名前を調べてみた、夏休みの自由研究にツバメを選んだ！などの声がありました。子どもも大人も「何か」刺激を受け、行動するきっかけになったなら嬉しいです。今後も多くの方々に樹さんのお話、一緒に外に出て生き物を観察するような機会もつくっていきますので、是非ご参加ください！（主催：合同会社森のび）



樹さんが村に滞在した時の2つの記事が「きなりと」WEBで公開中。夏の終わりに読んでみてください！



illustrated by Hana SHIBASAKI

人の動き

令和6年7月31日現在

先月比

人口	808人 (+ 3)	転入	5人
男	376人 (+ 4)	出生	0人
女	432人 (- 1)	転出	0人
世帯数	518戸 (+ 2)	死亡	2人

発行 下北山村役場 〒639-3803
奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内983番地
☎(代)07468-6-0001
<http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/>

村の情報を発信しています



広報誌に掲載しきれない写真や情報などをインターネットで発信していますので、ぜひご覧ください！



▲村の暮らしを届けるウェブサイト「きなりと」



▲LINE



▲YouTube



▲Facebook



▲Instagram